

CONTENTS

開催中の『なつかしき学び舎 その2 湘南学園』の紹介	1	同窓会新入会員を迎えて	4
『なつかしき学び舎 その2 湘南学園』を見学して	2	平成16年度同窓会会計報告	4
同窓会会員近況報告	2	同窓会事務局からのお願い	4
学年同窓会報告	3		

開催中の『なつかしき学び舎 その2 湘南学園』の紹介

鶴沼郷土資料室第8回企画展～鶴沼の歴史をひもとく PART4～

鶴沼村の時代－故有賀密夫氏の研究から－

なつかしき学び舎 その2 湘南学園

会 期：2006年2月15日から5月15日 10:00～17:00

※ 展示期間中、閉室日はありません。

会 場：鶴沼郷土資料展示室（藤沢市立鶴沼市民センター内）

小田急線鶴沼海岸駅徒歩5分 0466-33-2001

主 催：鶴沼郷土資料展示室運営委員会

鶴沼郷土資料展示室は、湘南学園の所在する藤沢市鶴沼地区の住民の要望により、開発が進む現在、失われ行くかつての鶴沼の面影、歴史をひもとき、資料・情報の収集、保存、閲覧提供を目的に2003年12月1日に公設市民運営というあまり例のない運営方法でスタートした施設です。

当展示室では、1年に3回のテーマによる企画展示（1回の展示期間＝3ヶ月・1月＝閉室）を開催しています。

この企画展示の開催にあわせて、集中的に関連資料の収集を行い、収集された資料は、分類、整理し、展示します。また、同時に展示資料はファイル化され、そのまま保存し、常時、閲覧資料として来室者の方々に提供していくシステムとなっています。

この鶴沼郷土資料室では、現在、上記のとおり企画展を開催しており、その中で「湘南学園の歴史」に関する展示を行っています。

昨年より鶴沼に所在する学校を一枚ずつ取り上げて紹介する企画をスタート、手始めに1871年（明治4年）、学制発令

とともに、開校した鶴沼小学校を紹介しました。

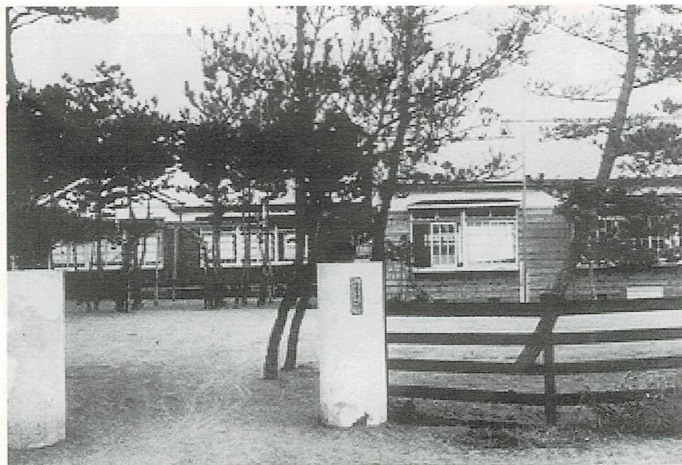
本年は二番目として、鶴沼の南部の開発とともに、鶴沼ならではの子供の教育に心を寄せる父母の願いの結実から設立された湘南学園を取り上げました。2003年11月15日に、湘南学園は創立70周年を迎えました。また、2004年には、新時代に向けた構想計画による集大成の記念事業で、施設の一新改築建設が完成されました。一方、古き時代の面影は姿を消しました。今回の展示は、この移り変わりとともに、今、なお受け継がれている我が国唯一とも思われる機構（保護者と教育を担う教職員の協力）を築いた先達の足跡をたどって見ました。

限られたスペースではありますが、かつての面影を忍んでいたたげると存じます。ぜひ一度、ご来場いただきたくご案内申し上げます。

また、湘南学園に対し、倍旧のご支援をお願い致します。

鶴沼郷土資料展示室運営委員会

副委員長 内藤喜嗣



小学校第1校舎（右）・第2校舎（左）1936年（昭和11年）頃

写真提供：鶴沼郷土資料展示室運営委員会



鶴沼郷土資料展示室 展示風景

2006年（平成18年）2月26日

『なつかしき学び舎 その2 湘南学園』を見学して

鶴沼郷土資料室は、今、まさに、「湘南学園博物館！」です。正面には、二つの校章の園旗と校歌。「湘南学園の沿革」をはじめ、「空撮とイラストで見る発展」、「思い出の入学・卒業記念写真」、「なつかしきアルバム・先生方の面影」、「B地区（柳小路）時代の思い出」、「鶴沼の学園大好き住民の声」等々。セピアカラーの写真や解説パネルとともに、「学園論叢」をはじめ、「学園通信」、「松ぼっくり」（小学校の文集）、「紺青（高校の文集）」、「水の輪（PTA会報）」などの冊子が、所狭しと展示されています。

この展示会は、多くの方々の協力のもとに、その資料の整理を中心にされたのは、幼稚園から高校まで在学した、生粋の「学園っ子」の内藤さん。学園大好き人間です。

「湘南学園博物館」を訪ねて見てはいかがでしょう。多感期だった頃の自分と再会できるかも知れませんよ。否、きっと！

2006年2月25日 中嶋 登記



内藤喜嗣氏 於：鶴沼郷土資料展示室

昭和16年度幼稚園卒園・昭和22年度小学校卒業
昭和25年度中学校卒業・昭和28年度高等学校第2回卒業

同窓会会員近況報告

自然に負けない生命力を・・・ 川瀬 竹志

昭和39年度小学校卒業・昭和42年度中学校卒業
昭和45度高等学校第19回卒業

学園を卒業して、陶芸家となり30年近くになりました。現在は、みかん畑に囲まれた湯河原の高台で創作活動をして、個展を年1回程、主に東京で開催して居ります。

NHKテレビの美術番組（やきもの 探訪 30分間）でも、私の仕事が紹介され、世間からも認められる様になりました。

陶芸家という、髭を生やし、山奥で熊の様な生活をしている、イメージがあるかも知れませんが、私の作っている作品は、青、赤や黄などのきれいな色を使い、絵付した「染付」や「赤絵」、そして、又、花の蕾や花びらの形のモチーフを器にたくした「白磁」があります。

風に吹かれても、たおやかにしなり、自然に負けない生命力を表現しようと試みています。

心なごみ、柔らかさもかねそなえた、見る人にも、美しいと、感じてもらえる様な、器作りをめざして日々生活しています。

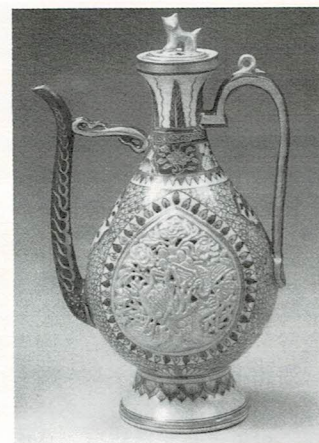
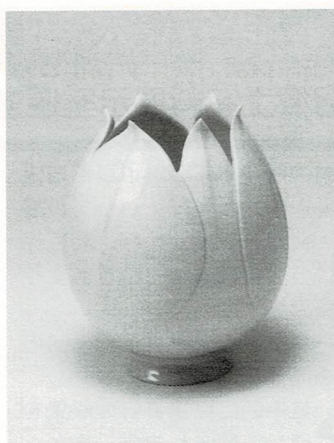
学園はいつでも“心のよところ” 廣川（緒方）美津子

昭和42年度幼稚園卒園・昭和48年度小学校卒業
昭和51年度中学校卒業・昭和54年度高等学校第28回卒業

2人の子供が幼稚園から学園でお世話になっており、4月には、高校3年と高校1年になります。自分が通った14年間と比べると、時代の流れとともに様々なことが変わり、特に中学校・高等学校は校舎・設備が全面改築され、同時に制服も新しくなり、昔の面影がひとつずつ消えていくようで、少し寂しい気がします。

それでも、在校当時にお世話になった先生方にお会いすると、生徒だった頃の自分に戻ってしまいます。保護者の集う場で卒業生の方をお見かけすると、当時のお姿が眼に浮かんで来ます。私にとって、学園はいつでも“心のよところ”なのだと思います。

創立70周年記念同窓会名簿を機に20年振りの中学校同窓会、卒業25周年の年には新校舎に中学校・高等学校合同同窓会を開催し、高校バスケット部では、旧体育館と新アリーナでのOB会企画に参加させていただき、今年度は保護者として、



右：赤絵金彩仙蓋瓶 高さ28cm
高度な技術を要求される水注。お酒を入れても使える。
左：白磁 蕾壺 高さ16cm
花の蕾をイメージした壺

PTA広報誌『水の輪』編集長を務めました。子供達が卒業してからも、同窓生としてずっと学園と関わっていられたらいいなあと思っています。



昭和51年度（第28回）卒業中学合同同窓会

2クラス合わせて97名中54名が参加。20年振りの再会に喜び合い、懐かしいひとときを過ごしました。

むかしにかえて… 高嶋 浩

昭和27年度中学校第4回卒業

昨年5月27日に開催した私たちの小中高合同クラス会のことを、みなさまにお伝えしたいとおもいます。

私たちは昭和19年に国民学校初等科（当時）に入学、昭和31年に高校を卒業した年次です。大戦末期から敗戦、世情定まらない時代でしたが、ふりかえると、湘南学園は私たちを伸びやかに育ててくださったとおもっています。

さてクラス会ですが、最初の頃は小中と高は別々で開いていました。私たちの時代、高校は開校したばかりで、小学校や中学校から別の学校に進学するケースが多かったのですが、いつの頃からか学園生活はすれ違いでも同じ学舎で学んだ仲間だから合同で開催しようということになり、会を重ねていくうちに、今ではすっかりみんなが同級生という雰囲気になっています。

これまで、出席しやすい東京か横浜で開催するケースがほとんどでしたが、前年開いた会で、新装なった学園を見たいという声が多く、久し振りに鶴沼でのクラス会となりました。

当日、前半はホームカミング。会議室にて藤岡園長、近藤校長両先生から学園の近況をご説明頂いた後、新校舎をツアーしました。屋上から、大きくなった学園、初夏の日差しを浴びた江ノ島、すっかり変わった家並み、昔マラソンをしたコースなどを俯瞰し、出席みんながそれぞれ今昔の感慨に浸りました。

海が見える「三笠会館鶴沼店」に場所を移してパーティ。全員起立に迎えられて、来賓の桜庭先生が壇に上がり、礼！ご病氣上がりとは思えないお元気な様子で、ご出席できない大久保先生の方まで、スピーチと乾杯のご発声をして頂きました。

出席者がそれぞれ近況などを語り、欠席者の便りを披露し、なつかしいアルバムを回覧し、ご馳走や飲み物を手にしながらお互いの交流をしているうちに、むかしにかえていく…

トリはいつもの通り、平尾昌晃君のミニショウで、クラス会がますます盛り上がったところで、お開きの時間となりました。

授業のある週日を開催日としたため、仕事の都合で出席できなかった同級諸兄姉には、幹事一同心苦しくおもっています。

今回は、私たちが古希を迎える来年。みんな、元気で！



中学1年入学記念

1950年4月8日 B地区とよばれた江ノ電現柳小路駅近くの分校舎玄関前にて

(故)宮下学園長、桜庭先生を囲んで。本文のクラス会からちょうど55年前。みんな可愛かった。



合同クラス会2005年5月27日 三笠会館にて

桜庭先生ご夫妻を囲んで。同級生72名のうち31名出席。

成人の日の同窓会 原田 将裕

平成2年度幼稚園卒園・平成8年度小学校卒業・平成11年度中学校卒業・平成14年度高等学校第51回卒業

成人の日の平成17年1月10日、各地で記念式典が行われている中、湘南学園の多目的ホールでは、平成14年度高等学校第51回卒業生の成人式同窓会が開催されました。

各地域の式典へ参加した後、皆さんが続々と集まり始め、漸く午後3時過ぎに同窓会が始まりました。高3在学中は、新校舎が建設中であったため、アリーナ・メディア棟・ホールには一度も足を踏み入れたことはありません。新しく生まれ変わった校舎には驚きました。

当日、会場を提供してくださった学校、職員室からビデオレターや祝電をくださった先生方、一日中、私たちにお付き合いくださった担任の先生方、心から感謝いたします。

良き思い出、ありがとうございました。

平成17年1月10日
多目的ホールにて



平成14年度高等学校第51回卒業生 新校舎前にて

左から恩田さん、石井さん、川口先生、長島さん、尾田さん

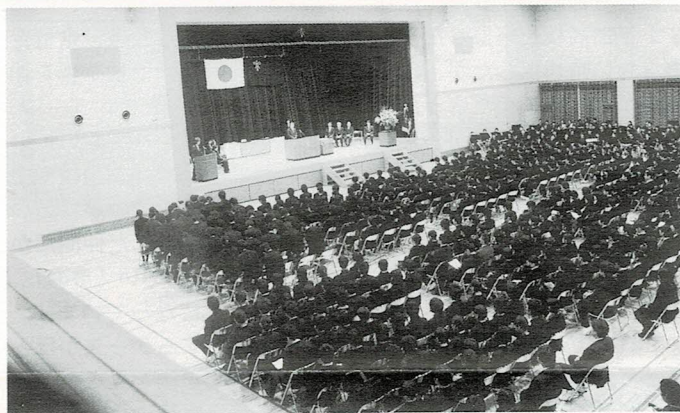
平成14年度高等学校卒業生一同

同窓会新入会員を迎えて

弥生！3月。卒業式の季節です。湘南学園でも、3月11日（土）の高等学校の第54回の卒業式をかわきりに、3月16日（木）の幼稚園、3月18日（土）の小学校、3月23日（木）の中学校と4つの卒業式が行われ、総勢560名を超える私たちの後輩が、進級あるいは学園から巣立って行きました。同窓会からは、はじめてのことかも知れませんが、高等学校の卒業生に対して、ささやかではありますが、卒業のお祝いとして、「マイナスイオンペンギフト（ペンケース付ボールペン・シャブペンシル）」を贈らせていただきました。

卯月！4月。高等学校の卒業生並びに他校へ転出された後輩が、我が同窓会の新入会員となります。

入会の歓迎の意を表するとともに、若き会員の前途を祈念して、乾杯・・・！



平成16年度同窓会会計報告

平成16年度(平成16年4月1日～平成17年3月31日)の収支について、次のとおり、報告いたします。よろしくご承

認いただきたくお願い申し上げます。

【収入の部】

単位＝円

科目	金額	内 訳
前期繰越金	11,320,573	
入会費	981,000	155人×6,000 17人×3,000
年会費	1,384,000	692口×2,000
名簿代	733,500	163部×4,500
広告代	700,000	同窓会名簿掲載広告
寄附	10,000	
仮払い清算金	60,000	
雑入	26	預金利息
今期収入計	3,868,526	
収入合計	15,189,099	

【支出の部】

単位＝円

科目	金額	内 訳
会報仮払い	2,000,000	
名簿印刷製本費	7,473,025	
名簿送料	242,580	前期支出分含む合計＝10,978,695
通信費	127,302	
交際費	34,960	中元・歳暮・生花代
事務費	9,648	常任幹事会賄料・名簿作成協力者昼食代
会議賄料	169,512	
今期支出計	10,057,027	
次期繰越金	5,132,072	
支出合計	15,189,099	

同窓会事務局からのお願い

年会費納入・住所変更

会報「SEASIDE」の発行をはじめ、同窓会の事業は、新たに会員となる卒業生や転出された方の入会費並びに会員各位の年会費で運営されています。次年度には、新規事業や会報以外の印刷物の発行も予定しております。

会員一人ひとりの年会費が事業の拡充につながり、会員相互の親睦が深められますので、「振込依頼書（銀行用）」ないし「払込取扱票（郵便局用）」にて、年会費2,000円の振り込みをお願いいたします。なお、今回、お振り込みいただく会費は、会報「SEASIDE」の発行が年度末となったため、平成17年度分です。また、住所変更につきましては、振り込み用紙通信欄等に、「住所変更」と明記してください。

同窓会名簿購入

湘南学園創立70周年を記念して発行しました「湘南学園同窓会名簿」（A4版・808頁・「写真で見る学園70年の歩み」掲載・2004年3月25日発行）の購入を予約申し込みされた方で代金未納の方並びに新たに購入を希望される方は、「払込取扱票」[名簿申し込み専用（郵便局）]にて、4,500円（送料含む）をお振り込みください。入金が確認でき次第、郵送いたします。

新年度へ向けての同窓会活動の活性化

日頃から、湘南学園同窓会の活動にご理解、ご協力いただきましてありがとうございます。今後とも、ひきつづきご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

我が母校、「湘南学園」は、今年で創立73年を迎えますが、同窓会の歴史も古く、過去2回の休止期はありましたが、40年を超える活動を積み重ねてまいりました。

現在、空席の会長は未定ですが、昨夏以来、常任幹事をはじめ、同窓生有志の方々とともに、今後の事業計画（短期・中長期計画）並びに組織の充実など同窓会活動の活性化について検討を進めております。新年度には、新しい常任幹事のもと、会報以外の印刷物の発行や新規事業の展開などを図ってまいりたいと考えております。

つきましては、同窓会や事業内容への要望或いは学年幹事（常任幹事会と当該学年・クラス会との連絡調整役）並びに常任幹事をお引き受けいただける方は、お申し出いただけますようお願い申し上げます。

湘南学園同窓会 会長代行 中嶋 登（副会長）
 小学校・中学校卒・高等学校第19回卒業
 連絡先：〒252-0813 藤沢市亀井野1850-8